

ヒットソングから読み解く ジェンダーの現在地

米津玄師（虎に翼）、Ado、ボーカロイド音楽……
進化しつづける現代日本を考える！

「歌は世につれ、世は歌につれ」。
こんな昭和の言葉は通用しなくなったと言われる令和時代。本当にそうなのでしょうか？
むしろ、進化しつづける現代日本の新しい姿は、
いま若者に支持を集める音楽の中にあり、
そしてその奥底には、ボーカロイド音楽があるのです！

2024 年 10 月 5 日（土）

14：00 開演 30 分前開場

講師 鮎川ぱて

東京大学大学院工学系研究科先端学際工学専攻
（東京大学先端科学技術研究センター）

会場 長久手市文化の家 森のホール

料金 入場無料 未就学児入場不可

申込 WEB：QR コードから
電話：長久手市観光商工課
(0561-56-0641)



鮎川ぱて プロフィール

ボカロP、音楽評論家。東京大学大学院工学系研究科先端学際工学専攻博士課程在籍（身体情報学分野稲見・門内研究室）。これまで東京大学教養学部、東京藝術大学音楽学部音楽環境創造科にて非常勤講師として「ボーカロイド音楽論」を開講。ボカロを中心に、ユースカルチャー、ジェンダー意識、テクノロジーという3つが交錯して生じる進化の行く末を追っている。東京大学教養学部卒業、東京藝術大学大学院美術研究科修了（芸術修士）。主著に『東京大学「ボーカロイド音楽論」講義』（文藝春秋、2022年）、編著に『ポップ・ザ・初音ミク☆』（宝島社、2011年）など。代表曲は「SPL」。好きな寿司ネタはブリ。イキらないアライ。

主催：長久手市

協力：東京大学先端科学技術研究センター

問い合わせ：長久手市観光商工課 (0561-56-0641)

illustration by アボガド6